



6年生 算数の授業

6年生の算数の授業を見に行きました。正三角形を1段目に1枚、2段目に三枚、3段目に5枚というように大きな正三角形を作るように並べていくと、21段目には、正三角形が何枚必要かという問題に取り組んでいました。この問題を解くには、規則性を見つけるのがポイントですが、表を作成し試行錯誤しながら、しっかりと解答することができていました。

